

●文芸(海外文学) ご担当者さま

併売推奨

パク・ソルメの最新刊『影犬は時間の約束を破らない』(河出書房新社)が2月下旬に刊行予定



もう死んでいる十二人の女たち

パク・ソルメ 著／斎藤真理子 訳

韓国文学の新しい可能性を担う作家として注目され続ける著者の、10年の軌跡を網羅した日本版オリジナル編集による短篇小説集。本邦初の書籍化。光州事件や女性殺人事件などが起きた〈場所〉とそこに流れる〈時間〉と自身との〈距離〉を慎重に推し量りながら、独創的で幻想的な物語を紡ぐ全8篇。[目次]そのとき俺が何て言ったか／海満／じゃあ、何を歌うんだ／私たちは毎日午後／暗い夜に向かってゆらゆらと／冬のまなざし／愛する犬／もう死んでいる十二人の女たち



9784560090664



未来散歩練習

パク・ソルメ 著／斎藤真理子 訳

光州事件、釜山アメリカ文化院放火事件からの時間を、歩きながら思索し、つながりあう五人の女性たち。今を生きる・過去を理解する・未来を思うことを重層的に描く物語。1980年代、釜山に住む中学生のスミの家に、刑務所を出た大学生のユンミ姉さんが突然やってきた。彼女がアメリカ文化院放火事件の実行犯の一人だと教えてくれたのはジョンスンだった。ある日、ユンミ姉さんがバスで光州へ行くといい、スミが同行することになる……。



9784560090855

【パク・ソルメ 박솔미】 1985年、韓国・光州広域市生まれ。韓国芸術総合学校芸術経営科卒業。2009年に長篇小説『ウル』が「子音と母音」新人文文学賞を受賞してデビュー。「完全に新しい、見たことのない小説」と評価された。14年、「冬のまなざし」で文学と知性文学賞、短篇集『じゃあ、何を歌うんだ』でキム・スンオク文学賞を受賞。19年、キム・ヒョン文学牌を受賞。21年、『未来散歩練習』で東里木月文学賞を受賞。

書店印	注文数	ISBN978-4-	書名	本体価格
ご担当 様		560-09066-4	もう死んでいる十二人の女たち	2,000円
		560-09085-5	未来散歩練習	2,100円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)